

歯科

主任部長 おかうえ あきまさ
岡上 明正

卒年

昭和58年



診療科の紹介

歯科は完全予約診療制です。歯科医師1名・歯科衛生士1名の体制で一日10名程度診療しています。予約制なので当日は診療開始まで長時間お待たせする事はありません。病院歯科なので、患者層は70～80才台の方が多くまたほとんど有病者です。

取り扱う主な疾患

診療内容は一般の個人病院と同じです。口腔外科・矯正歯科・歯科治療の経験のない小児は対象外です。インプラント・顎関節症等の治療は九州歯科大学附属病院等を紹介しています。

当科の特徴

局所麻酔を頻繁に使用しますが、粘膜に針先を刺入する際あらかじめ表面麻酔を必ず塗布しますし、手技的痛くないように工夫を凝らしています。患者さんからも「痛くなかった。」の声を良く耳にします。

歯の治療時に金属冠やBridgeを除去する事が多いのですが、はずしてしまうと噛む場所が少なくなりますし外見的にも問題が生じたりするので、当科では早急に仮歯を作製し歯無しでお帰り頂く事のないように心がけています。

入れ歯の修理も迅速に行います。簡単なものはその場で修理もしくは半日あずかって修理します。

歯の基礎工事とでも言うべき根管治療には特に力をいれています。保険の点数が低いので採算性は非常に悪いのですが、この治療を怠ると数年後の再治療を余儀なくされます。X線パノラマ撮影をするとう完璧な根管治療を目にすることが極めて少ないのが現状です。

